

設計趣旨書

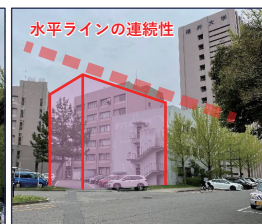
■外観の考え方

【外観デザインについて（プロポーザル提案との関連）】

- ・計画建物の北側はキャンパスのメインストリートで、景観形成の軸となっており、縦基調のデザインコードをもった建物と並木道によって美しい景観が保たれています。今回計画の増築部分に文京キャンパスの全体のデザインコードとしての「縦基調」を取り込むことで、既存棟を含めた産学融合拠点にデザインの連続性・調和をつくります。（プロポ提案では既存Ⅰ号棟の改修も視野にご提案）
- ・建物頂部の庇と既存Ⅰ号棟頂部による「水平ラインの連続性」をつくりつつ、計画建物は建物エンドをまとめるデザインとします。



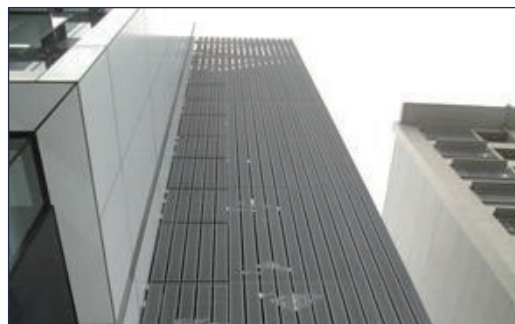
▲文京キャンパスの「縦基調」



▲Ⅰ号棟との水平ラインの連続

【縦基調のデザインのつくり方、素材イメージについて】

- ・通り沿いの外観はメカニカルシャフトと階段コア部分の「縦基調」のデザインで構成することによって、周辺環境との調和と連続性の保持を図ります。
- ・外観の特徴となるメカニカルシャフトの「縦基調」のデザインは耐候性のあるアルミルーバーとし、面として見せるデザインとします。（プロポーザル提案時のイメージ）



▲面として見える素材のイメージ

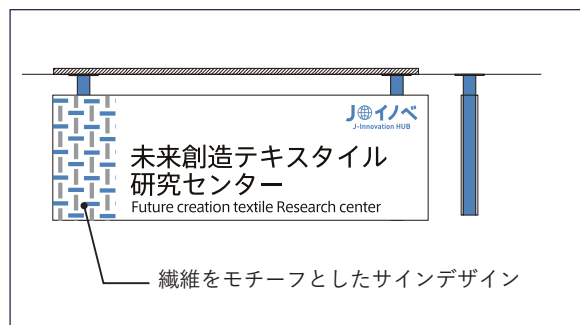
■外観イメージ



■内観の考え方

【内観について】

- ・産学の組織の境界を超えた繋がりによる新たな発想を創出するきっかけづくりと、専門性の高い研究への対応を目標としたインキュベーション施設を計画します。
- ・未来のテキスタイル研究を行う場として、明るい環境の創出に寄与し、ラボらしい工業的な空間に調和するシンプルで機能的な内観デザインとします。
- ・廊下や一部研究室は設備等のメンテナンスが容易な天井現しとします。
- ・テキスタイルの繊維をモチーフとした縦線と横線を組み合わせたサインデザインとします。空間のアクセントとなる、わかりやすいサイン計画とします。



▲サインイメージ

【出会いや創造のきっかけとなる「デザイン思考実践室」】

- ・3階の「デザイン思考実践室」は産学の組織の境界を超えた様々な活動が見える空間とすると共に、研究活動を通して次世代の技術者の育成を推進する拠点となるイノベーションcommonsとします。
- ・ワークショップやグループワーク、セミナーを行う場として、新たな発見や出会いのきっかけを生むようなオープンな空間とします。
- ・フリーアクセスフロア・可動式家具・スポットライトにより、利用形態や活動に合わせたフレキシブルな空間とします。またプロジェクターを投影できる白い壁・ホワイトボードクロスにより、発表やセミナーに対応できるようにします。

■内観イメージ（デザイン思考実践室）



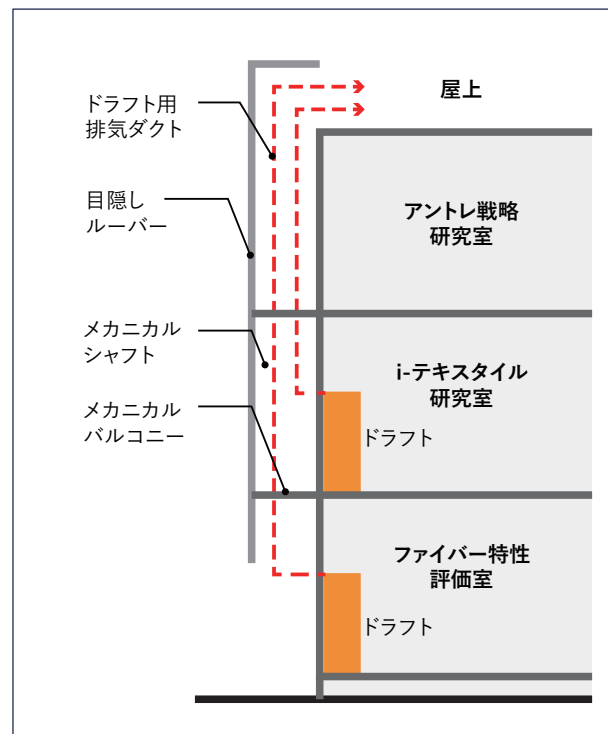
■設備ルートの考え方

【メカニカルシャフトについて】

- ・研究や実験に必要となる設備機器の配管を集約するスペースとして、北側立面に「メカニカルシャフト」を配置します。
- ・将来的な間仕切り位置の変更や、それに伴う実験機器や設備計画の変更等が必要な際にも建物内への影響を最小限としたフレキシブルな計画とします。
- ・「メカニカルシャフト」のダクトをルーバーにより隠し、外観に配慮した計画とします。
- ・「メカニカルバルコニー」を設け、「メカニカルシャフト」のダクトや外壁などのメンテナンスが容易な計画とします。

【PS・EPS について】

- ・PS は各研究室附近に設け、横引きを少なくする計画とします。
- ・屋上にハト小屋を設け、屋外機に接続する計画とします。
- ・漏水対策として PS・EPS 間に立上りを設けます。



▲メカニカルシャフトの断面イメージ

■環境配慮・省エネルギー計画

【低負荷な建築計画】

- ・適切な厚さの断熱材、Low-E 複層ガラスを採用し、高気密・高断熱化を図り、空調負荷を削減します。
- ・メンテナンス性や耐久性に優れた材料を用いた計画とし、将来を見据えた機能更新に対応しやすい計画とします。（ノンワックスの床材、庇による外壁の汚れ防止）

【自然エネルギーの利用】

- ・自然採光を適切に取り込み、空調負荷や照明エネルギーの低減を図ります。
- ・太陽光パネルを将来設置可能な計画とします。（機械基礎の設置）

【その他の環境配慮】

- ・室内環境の向上とともに省資源・省エネルギーなどの環境負荷削減や周辺環境に配慮し、CASBEE において A ランクを取得できる計画とします。

■ユニバーサルデザイン計画

【バリアフリー計画】

- ・だれもが使いやすい施設とするために、ユニバーサルデザインに配慮した計画とします。
- ・極力段差を設けない計画とし、車椅子利用者に配慮したゆとりのある通路幅を確保します。
- ・通用口や建物内の廊下などは、すべりにくい床仕上げとします。（塩ビタイル、モルタル刷毛引き等）
- ・トイレには手摺を設ける計画とします。

【サイン計画】

- ・表示の大きさ、設置位置等を熟慮し、分かりやすいサイン計画とします。
- ・単純かつ明瞭なサイン計画を行うとともに、提供される情報の内容や表現を統一します。

■雪への配慮

- ・落雪を考慮し、パラペットの高さを 1.5m とし安全に配慮します。
- ・雪の溜まりやすい箇所の建具はエアタイト仕様とします。（機器搬出入用の 2F バルコニーなど）

設計趣旨書

■平面計画

